

LIFE-EXTENSION OF RC STRUCTURE BY CATHODIC PROTECTION USING ZINC SACRIFICIAL ANODE EMBEDDED IN CONCRETE

ラフディナル, ラーミタ サリ

<https://doi.org/10.15017/1785399>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	ラーミタ サリ ラフディナル Rahmita Sari Rafdinal
論 文 名	LIFE-EXTENSION OF RC STRUCTURE BY CATHODIC PROTECTION USING ZINC SACRIFICIAL ANODE EMBEDDED IN CONCRETE (コンクリート中に埋設された亜鉛犠牲陽極方式の電気防食による RC 構造物の長寿命化)
論文調査委員	主 査 九州大学 教授 濱田 秀則 副 査 九州大学 教授 日野 伸一 " 鹿児島大学 教授 武若 耕司

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、亜鉛の犠牲陽極を用いた電気防食による鉄筋コンクリートの防食効果を明らかにすると同時に、鉄筋表面の腐食生成物の除去など、電気防食の効果を最大化するための要因を明らかにし、RC 構造物の長寿命化に資する一つの有力な方法を示したものであり、コンクリート工学、防食工学、維持管理工学上寄与するところが大きく、博士(工学)の学位論文に値するものと認める。